

マイナンバーカード

〔笹原委員〕 マイナンバーカードの町内の取得状況は。また、普及率向上の方策は。

〔当局〕 令和8年3月現在、85%の取得で、伸び率は向上している。

コンビニ交付も住民票、印鑑証明書のほか、税証明も追加となるので、広くお知らせして普及啓発を図りたい。

民生費

認知症高齢者の交通支援

〔衣袋委員〕 自主返納時のタクシー券について、昨今の物価高騰により利用料金も値上がりしているが支援金額の上乗せ等は検討しているか。

〔当局〕 この3月から運賃改定の情報もあるのですが、今後の利用状況なども踏まえて検討を進めていく必要があると考える。

障害児支援体制強化

〔横山委員〕 ご家族の声を生かす取り組みは。

〔当局〕 保護者アンケートで就業・卒業などライフステージごとに不安の声があることがわかり、経験者との交流会、障害を持ちながら活躍する先輩を招いたカフェ、講演会などを開催いただいた。前向きになることができたなどの感想を頂戴している。

障害児サービスの体制整備

〔竹田委員〕 町内2カ所ある放課後等デイサービスの定員がいっぱいであり、ニーズと定員のバランスがとれていない。今後どのような体制整備を検討するの

か。
〔当局〕 現在は学童と連携し職員を加配したり、保育所等訪問支援で対応している。今後も地

域のサービス提供体制を整備していく。

健康応援

〔横山委員〕 白鷹健紅ウエルネスポイント事業で得られた町民の健康データの活用は。

〔当局〕 健康データを活用し、健康づくり各事業を、実効性の高い内容に転換したい。小学生ならば親と一緒に、あるいは記録票活用など考えたい。

衛生費

オンライン無料相談

〔横山委員〕 こども家庭センターのオンライン無料相談の導入経緯は。

〔当局〕 産科婦人科のニーズが以前からあり、妊産婦や子ども関連で気軽にオンライン相談できる環境を整えるもの。主な対象は子育てだが、更年期や不妊など婦人科の相談も可能であり、周知を図りたい。

農林水産業費

大区画農地基盤整備

〔佐々木委員〕 浅立地区で農地整備が始まるが、今後他の地域からも整備の要望が出た場合、町の対応を聞く。

〔当局〕 生産性の高い農業経営や、担い手への農地集約、スマート農業の普及などには農地の大区画化は有効と考えられる。実施団体等と協議しながら、関係機関との調整などを行っていききたい。

新規就農者は増えているか

〔竹田委員〕 新規就農者育成総合対策事業の補助金が増えている要因は何か。

〔当局〕 令和7年度より対象者が増加し、今年度からの継続者、新規交付予定者等4人分を計上した。

〔竹田委員〕 近年は増加傾向にあるのか。

〔当局〕 制度の活用は、平成21年度から15件あり、町に定住し活躍いただいている方が多い。着実に定着いただいている。

緩衝林整備で鳥獣対策

〔佐々木委員〕 クマやイノシシ等を寄せ付けなための緩衝地帯の整備だが、すでに実施した効果は。また今後の拡充は考えているか。

〔当局〕 令和7年度は秋季に整備したため、春季以降に現地の方々と鳥獣対策としての効果を注視していく。効果が高ければ対策を広げていくことも必要と考える。



健康づくりでポイントをゲット

